

# どこよりも電気 プラン約款

---

## 【従量電灯】

東京電力パワーグリッドサービスエリア

2020年12月15日実施

## 目 次

1 適用 .....	3
2 契約種別 .....	3
3 従量電灯 .....	3
4 燃料費調整 .....	6
別表（電気料金単価） .....	9

## 1 適用

- (1) どこよりも電気プラン約款【従量電灯】(以下「契約プラン約款」といいます。)は、株式会社Wiz(以下「当社」といいます。)がどこよりも電気 電気供給約款[低圧](個人)(東京電力パワーグリッドサービスエリア)(以下「電気供給約款」といいます。)にもとづき、小売電気事業者であるサミットエナジー株式会社(以下「サミットエナジー」といいます。)の取次として、個人(個人事業主を含みます。)の低圧需要に対して、電気を供給するときの料金その他の条件を定めたものです。
- (2) 契約プラン約款にて使用される用語は別途定義される場合を除き電気供給約款にて定めた意味で使用するものとしたします。
- (3) 契約プラン約款に定めのない事項については、電気供給約款に準ずるものとしたします。
- (4) 契約プラン約款に定める基本料金、電力量料金、および燃料費調整における基準単価の金額は、全て消費税等相当額を含みます。

## 2 契約種別

契約種別は、次のとおりといたします。

- (1) プランA
- (2) プランB
- (3) プランC

## 3 従量電灯

- (1) プランA・プランB・プランC 従量電灯B

### イ 適用範囲

電灯または小型機器を使用する需要で、契約電流が20アンペア以上であり、かつ、60アンペア以下のものに適用いたします。

### ロ 供給電気方式、供給電圧および周波数

供給電気方式および供給電圧は、交流単相2線式標準電圧100ボルトまたは交流単相3線式標準電圧100ボルトおよび200ボルトとし、周波数は、標準周波数50ヘルツといたします。ただし、供給電気方式および供給電圧については、技術上やむをえない場合には、交流単相2線式標準電圧200ボルトまたは交流3相3線式標準電圧200ボルトとすることがあります。

### ハ 契約電流

- (イ) 契約電流は、20アンペア、30アンペア、40アンペア、50アンペアまたは60アンペアのいずれかとし、お客さまの申出によって定めます。
- (ロ) 当社または一般送配電事業者は、契約電流に応じて、電流制限器その他の適当な装置(以下「電流制限器等」といいます。)または電流を制限する計量器を取り付

けます。ただし、お客さまにおいて使用する最大電流が制限される装置が取り付けられている場合等使用する最大電流が契約電流をこえるおそれがないと認められる場合には、当社または一般送配電事業者は、電流制限器等または電流を制限する計量器を取り付けないことがあります。

## ニ 料金

料金は、基本料金、電力量料金および電気供給約款別表 1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金の合計といたします。ただし、電力量料金は、4（燃料費調整）(1)イによって算定された平均燃料価格が 44,200 円を下回る場合は、4（燃料費調整）(1)ニによって算定された燃料費調整額を差し引いたものとし、4（燃料費調整）(1)イによって算定された平均燃料価格が 44,200 円を上回る場合は、4（燃料費調整）(1)ニによって算定された燃料費調整額を加えたものといたします。

### (イ) 基本料金

基本料金は、1月につき別表（電気料金単価）のとおりといたします。ただし、まったく電気を使用しない場合の基本料金は、半額といたします。

### (ロ) 電力量料金

電力量料金は、その1月の使用電力量により別表（電気料金単価）にもとづき算定いたします。

### (ハ) 最低月額料金

(イ)および(ロ)によって算定された基本料金と電力量料金との合計が別表（電気料金単価）の最低月額料金を下回る場合は、その1月の料金は、別表（電気料金単価）の最低月額料金および電気供給約款別表 1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金の合計といたします。

## (2) プランA・プランB・プランC 従量電灯C

### イ 適用範囲

電灯または小型機器を使用する需要で、契約容量が 6 キロボルトアンペア以上であり、かつ、原則として 50 キロボルトアンペア未満のものに適用いたします。

### ロ 供給電気方式、供給電圧および周波数

供給電気方式および供給電圧は、交流単相 3 線式標準電圧 100 ボルトおよび 200 ボルトとし、周波数は、標準周波数 50 ヘルツといたします。ただし、供給電気方式および供給電圧については、技術上または当社の供給設備の都合でやむをえない場合には、交流単相 2 線式標準電圧 100 ボルトもしくは 200 ボルトまたは交流 3 相

3 線式標準電圧 200 ボルトとすることがあります。

#### ハ 契約負荷設備

契約負荷設備をあらかじめ設定していただきます。

#### ニ 契約容量

- (イ) 契約容量は、契約負荷設備の総容量（入力といたします。なお、出力で表示されている場合等は、各契約負荷設備ごとに電気供給約款別表 3〔負荷設備の入力換算容量〕によって換算するものといたします。）に次の係数を乗じてえた値といたします。ただし、差込口の数と電気機器の数が異なる場合等特別の事情がある場合は、電気供給約款別表 2（契約負荷設備の総容量の算定）によって総容量を定めます。

最初の 6 キロボルトアンペアにつき	95 パーセント
次の 14 キロボルトアンペアにつき	85 パーセント
次の 30 キロボルトアンペアにつき	75 パーセント
50 キロボルトアンペアをこえる部分につき	65 パーセント

- (ロ) お客さまが契約主開閉器により契約容量を定めることを希望される場合には、契約容量は、(イ)にかかわらず、契約主開閉器の定格電流にもとづき、以下の方法により算定された値といたします。この場合、契約主開閉器をあらかじめ設定していただきます。

- ① 供給電気方式および供給電圧が交流単相 2 線式標準電圧 100 ボルトもしくは 200 ボルトまたは交流単相 3 線式標準電圧 100 ボルトおよび 200 ボルトの場合

$$\text{契約主開閉器の定格電流 (アンペア)} \times \text{電圧 (ボルト)} \times \frac{1}{1,000}$$

なお、交流単相 3 線式標準電圧 100 ボルトおよび 200 ボルトの場合の電圧は、200 ボルトといたします。

- ② 供給電気方式および供給電圧が交流 3 相 3 線式標準電圧 200 ボルトの場合

$$\text{契約主開閉器の定格電流 (アンペア)} \times \text{電圧 (ボルト)} \times 1.732 \times \frac{1}{1,000}$$

なお、当社および一般送配電事業者は、契約主開閉器が制限できる電流を、必要に応じて確認いたします。

## ホ 料金

料金は、基本料金、電力量料金および電気供給約款別表 1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金の合計といたします。ただし、電力量料金は、4（燃料費調整）(1)イによって算定された平均燃料価格が 44,200 円を下回る場合は、4（燃料費調整）(1)ニによって算定された燃料費調整額を差し引いたものとし、4（燃料費調整）(1)イによって算定された平均燃料価格が 44,200 円を上回る場合は、4（燃料費調整）(1)ニによって算定された燃料費調整額を加えたものといたします。

### (イ) 基本料金

基本料金は、1 月につき別表（電気料金単価）のとおりといたします。ただし、まったく電気を使用しない場合の基本料金は、半額といたします。

### (ロ) 電力量料金

電力量料金は、その 1 月の使用電力量により別表（電気料金単価）にもとづき算定いたします。

## 4 燃料費調整

### (1) 燃料費調整額の算定

#### イ 平均燃料価格

原油換算値 1 キロリットル当たりの平均燃料価格は、貿易統計の輸入品の数量および価額の値にもとづき、次の算式によって算定された値といたします。

なお、平均燃料価格は、100 円単位とし、100 円未満の端数は、10 円の位で四捨五入いたします。

$$\text{平均燃料価格} = A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma$$

A = 各平均燃料価格算定期間における 1 キロリットル当たりの平均原油価格

B = 各平均燃料価格算定期間における 1 トン当たりの平均液化天然ガス価格

C = 各平均燃料価格算定期間における 1 トン当たりの平均石炭価格

$$\alpha = 0.1970$$

$$\beta = 0.4435$$

$$\gamma = 0.2512$$

なお、各平均燃料価格算定期間における 1 キロリットル当たりの平均原油価格、1 トン当たりの平均液化天然ガス価格および 1 トン当たりの平均石炭価格の単位は、1 円とし、その端数は、小数点以下第 1 位で四捨五入いたします。

#### ロ 燃料費調整単価

燃料費調整単価は、各契約種別ごとに次の算式によって算定された値といたしま

す。

なお、燃料費調整単価の単位は、1 銭とし、その端数は、小数点以下第 1 位で四捨五入いたします。

(イ) 1 キロリットル当たりの平均燃料価格が 44, 200 円を下回る場合

$$\text{燃料費調整単価} = (44, 200 \text{ 円} - \text{平均燃料価格}) \times \frac{\text{(2)の基準単価}}{1, 000}$$

(ロ) 1 キロリットル当たりの平均燃料価格が 44, 200 円を上回り、かつ、66, 300 円以下の場合

$$\text{燃料費調整単価} = (\text{平均燃料価格} - 44, 200 \text{ 円}) \times \frac{\text{(2)の基準単価}}{1, 000}$$

(ハ) 1 キロリットル当たりの平均燃料価格が 66, 300 円を上回る場合

平均燃料価格は、66, 300 円といたします。

$$\text{燃料費調整単価} = (66, 300 \text{ 円} - 44, 200 \text{ 円}) \times \frac{\text{(2)の基準単価}}{1, 000}$$

#### ハ 燃料費調整単価の適用

各平均燃料価格算定期間の平均燃料価格によって算定された燃料費調整単価は、その平均燃料価格算定期間に対応する燃料費調整単価適用期間に使用される電気に適用いたします。なお、各平均燃料価格算定期間に対応する燃料費調整単価適用期間は、次のとおりといたします。

平均燃料価格算定期間	燃料費調整単価適用期間
毎年 1 月 1 日から 3 月 31 日までの期間	その年の 5 月の検針日から 6 月の検針日の前日までの期間
毎年 2 月 1 日から 4 月 30 日までの期間	その年の 6 月の検針日から 7 月の検針日の前日までの期間
毎年 3 月 1 日から 5 月 31 日までの期間	その年の 7 月の検針日から 8 月の検針日の前日までの期間
毎年 4 月 1 日から 6 月 30 日までの期間	その年の 8 月の検針日から 9 月の検針日の前日までの期間
毎年 5 月 1 日から 7 月 31 日までの期間	その年の 9 月の検針日から 10 月の検針日の前日までの期間
毎年 6 月 1 日から 8 月 31 日までの期間	その年の 10 月の検針日から 11 月の検針日の前日までの期間
毎年 7 月 1 日から 9 月 30 日までの期間	その年の 11 月の検針日から 12 月の検針日の前日までの期間
毎年 8 月 1 日から 10 月 31 日までの期間	その年の 12 月の検針日から翌年の 1 月の検針日の前日までの期間

毎年 9 月 1 日から 11 月 30 日までの期間	翌年の 1 月の検針日から 2 月の検針日の前日までの期間
毎年 10 月 1 日から 12 月 31 日までの期間	翌年の 2 月の検針日から 3 月の検針日の前日までの期間
毎年 11 月 1 日から翌年の 1 月 31 日までの期間	翌年の 3 月の検針日から 4 月の検針日の前日までの期間
毎年 12 月 1 日から翌年の 2 月 28 日までの期間（翌年が閏年となる場合は、翌年の 2 月 29 日までの期間）	翌年の 4 月の検針日から 5 月の検針日の前日までの期間

## 二 燃料費調整額

燃料費調整額は、その 1 月の使用電力量にロによって算定された燃料費調整単価を適用して算定いたします。また、電力量料金の燃料費調整額は、その 1 月の使用電力量から最低料金適用電力量を差し引いたものにロによって算定された燃料費調整単価を適用して算定いたします。

### (2) 基準単価

基準単価は、平均燃料価格が 1,000 円変動した場合の値とし、次のとおりといたします。

1 キロワット時につき	23 銭 2 厘
-------------	----------

### (3) 燃料費調整単価等の揭示

当社は、(1)イの各平均燃料価格算定期間における 1 キロリットル当たりの平均原油価格、1 トン当たりの平均液化天然ガス価格、1 トン当たりの平均石炭価格および (1)ロによって算定された燃料費調整単価を当社が設定したお客さま用のウェブページよりダウンロードできる料金明細に記載いたします。



別表 電気料金単価

2. 契約種別 (1) (2) (3) 各プランの基本料金、電力量料金単価および最低月額料金は、次のとおりといたします。

(1) プランA

イ 従量電灯B

(イ) 基本料金

契約電流20アンペア	524円80銭
契約電流30アンペア	782円20銭
契約電流40アンペア	1,039円60銭
契約電流50アンペア	1,297円00銭
契約電流60アンペア	1,554円40銭

(ロ) 電力量料金

最初の120キロワット時までの1キロワット時につき	25円15銭
120キロワット時をこえ300キロワット時までの1キロワット時につき	25円15銭
300キロワット時をこえる1キロワット時につき	25円15銭

(ハ) 最低月額料金

1契約につき	222円26銭
--------	---------

ロ 従量電灯C

(イ) 基本料金

契約容量1キロボルトアンペアにつき	267円40銭
-------------------	---------

(ロ) 電力量料金

最初の120キロワット時までの1キロワット時につき	24円95銭
120キロワット時をこえ300キロワット時までの1キロワット時につき	24円95銭
300キロワット時をこえる1キロワット時につき	24円95銭

(2) プランB

イ 従量電灯B

(イ) 基本料金

契約電流20アンペア	472円00銭
契約電流30アンペア	758円00銭
契約電流40アンペア	1,044円00銭
契約電流50アンペア	1,330円00銭
契約電流60アンペア	1,616円00銭

(ロ) 電力量料金

最初の120キロワット時までの1キロワット時につき	19円88銭
120キロワット時をこえ300キロワット時までの1キロワット時につき	26円48銭
300キロワット時をこえる1キロワット時につき	30円57銭

(ハ) 最低月額料金

1契約につき	135円84銭
--------	---------

ロ 従量電灯C

(イ) 基本料金

契約容量1キロボルトアンペアにつき	186円00銭
-------------------	---------

(ロ) 電力量料金

最初の120キロワット時までの1キロワット時につき	19円88銭
120キロワット時をこえ300キロワット時までの1キロワット時につき	26円48銭
300キロワット時をこえる1キロワット時につき	30円57銭

(3) プランC

イ 従量電灯B

(イ) 基本料金

1契約につき	0円
--------	----

(ロ) 電力量料金

1キロワット時につき	26円30銭
------------	--------

(ハ) 最低月額料金

1契約につき	0円
--------	----

ロ 従量電灯C

(イ) 基本料金

1契約につき	0円
--------	----

(ロ) 電力量料金

1キロワット時につき	27円40銭
------------	--------